

2025年8月1日

会員各位

一般社団法人日本輸血・細胞治療学会
ガイドライン委員会 松浦 秀哲
ガイドライン委員会 奥田 誠
ガイドライン委員会委員長 藤原 慎一郎
理事長 松本 雅則

輸血の有効性と安全性の評価及び適正使用推進ガイド(案)に対する
パブリックコメント募集

輸血は臓器移植の一種に相当し、その有効性や副反応についての評価を行う責任が医療関係者に求められている。また、適正な輸血適応を確認し、必要最小限の範囲で安全に実施することが医療現場における基本原則である。しかし現場では、過剰な輸血や不適切な適応判断、副反応への対応の不備、記録や評価体制の未整備といった課題が散見されるのが現状である。

そこで本ガイドは、①科学的根拠に基づく適応判断と輸血量の最適化、②副反応への迅速な対応と記録・評価体制の整備、③代替療法の活用およびPBM

(Patient Blood Management) の実践、④院内における教育・研修・監査体制の確立と改善、⑤法令に準拠した記録管理とトレーサビリティの確保の5つの観点から、輸血の有効性と安全性の評価および適正使用の推進を目指して策定した。

本ガイドの目的は、輸血療法の質の向上と患者安全の確保の両立を図り、持続可能な医療提供体制の構築に寄与することにある。

なお、本ガイドは、「科学的エビデンス等に基づき医療環境に応じた適切な輸血療法実施についての研究（松本班）」（研究課題番号：23KC2009）の研究活動の一環として作成した。

上記、輸血の有効性と安全性の評価及び適正使用推進ガイドの内容について、会員の皆様にご意見をお寄せいただければ幸いです。

パブリックコメント募集締め切り；2025年9月4日(月)

募集方法;E-mail で pub-yuukouanzen@ml.jstmct.or.jp までご意見をお送りください。